

平成14年11月号

も
く
じ

- ▷小学校問題審議会答申……………2
- ▷図書室だより……………5
- ▷平成13年度決算……………6
- ▷村職員の給与状況……………8
- ▷秋の金剛山イベントガイド…10
- ▷みんなのひろば……………12
- ▷むらの話題あれこれ……………14
- ▷健康のページ……………16
- ▷お知らせ……………17

広
報

ちはやあかさか

実りの秋を体験



10月18日(金)、こごせ幼稚園園児たち



2002

11

No. 364

一冊の絵本のような村

千早赤阪村

村立小学校のあり方について答申される

1校に統合が適当

小学校問題審議会

村では、少子化の影響による児童数の減少などを踏まえ、本年5月に千早赤阪村小学校問題審議会を設け、今後の小学校教育のあり方を同審議会に諮問しました。そして審議会（会長 野口克海氏）では、慎重に審議、検討を重ね、10月9日に意見をとりまとめ、村長に答申されました。答申文の内容は次のとおりです。



野口会長から答申を受ける村長

はじめに

千早赤阪村では、千早、赤阪、多聞の3小学校が100年以上の歴史を重ね、小吹台小学校も住宅団地の開発とともに開校し、すでに30年が経過しようとしている。多聞小学校においては、近年の少子化現象に先行して、若年層の村外流出などから児童数が減少し、地元住民による山村留学制度の運営により、児童数の確保に努め、教育効果の維持向上、学校の存続に向けての環境整備を図ってきたが、その自助努力も限界に達し、平成12年度限りで打ち切られた。加えて同校においては、本来はいわゆる複式授業のできる児童数のところを大阪府の施策により1学年1学級の教員配置を得ているが、行政の財政状況を勘案すると、今後このような手厚い措置が続くかは不透明で、保護者などの不安要因となっている。そして、ほかの3小学校においても少子化の影響がおよび、年々児童数が減少を続けており、いずれの小学校も1学年で1学級の編制という小規模校となっている。出生数から判断して、今後も少子化は進み、児童数の増は当分見込めなく、ますます各学校の小規模化は進むものと推定される。

このような児童数の減少を踏まえて、平成13年度を初年度とする「第3次千早赤阪村総合計画」でも「少子化の進行に伴う各小学校区の児童数の推移を考慮し、再編・統合を視野に入れた小学校区の通学圏域を検討する」とされた。

以上のような状況から、村の将来を担う子どもたちが豊かな人間性を育むために、今後の千早赤阪村における小学校教育がいかにあるべきかについて村から本審議会に諮問されたところである。

本審議会ではこの諮問を受け、本年5月から8回にわたる会議と奈良県御杖村の現地視察を行い、児童の成長・発達、教育効果の維持向上を第一義として検討を重ねた。その結果を次のように取りまとめたので、ここに答申する。

1. 審議の経過

村からの諮問を受け、次のとおり審議を行った。

- 第1回 平成14年5月10日(金)
- 第2回 平成14年5月29日(水)
- 第3回 平成14年6月20日(木)
- 第4回 平成14年7月5日(金)
- 第5回 平成14年7月19日(金)
- 第6回 平成14年7月31日(水)
- 第7回 平成14年9月21日(土)

- 第8回 平成14年9月27日(金)
 - 第9回 平成14年10月9日(水)
- 審議会において委員から出された主な意見は次のとおりである。

見 1校に統合することに賛成の意見

○児童に対する教育効果という視点を中心に据えて検討すべきで、1校に統合し、2学級にするのが望ましいという校長や専門家の意見があり、大阪府教育改革プログラムにも示されているところである。本村でも地理的な制約でできない場合を除き、基本的には1校に統合すべきである。

○児童数の減少に関して、教育効果に対する不安（共に学ぶということの効果の欠如、人間関係の形成が不十分など）や教員配置の縮小への危惧などがある。

○少人数の単学級では、子ども同士の切磋琢磨がない。人間関係の固定化は問題で、多くの個性と出会うことが大事で、単学級でも人数が多い方がいい。

○多聞小学校では、担任、児童

とも相当なプレッシャーを感じており、多くの人とふれあう機会を与えない。また、学校に頼った地域の活性化は限界にきており、将来の教員配置の不確定な状況などから、1校に統合もやむなしとなる。

○統合されたら、他校の教育の様子を気にする必要がない、いい意味で友だちを選ぶことができる、多様な友だちを得て人間が鍛えられる、多様な集団活動ができるなどのメリットがある反面、通学時間にバラツキがあり学校での活動時間が制約されるなどのデメリットもある。

○幼稚園は統合当初の4幼稚園が集合した状況から、「村の幼稚園」となって交流の範囲が拡大している。幼稚園が1園で、小学校が複数では、幼稚園でせっかく友だちができても小学校が別々だと子ども同士のコミュニケーションが分断される。小学校も1校にすべきである。

○村は合併して50年近くになり、文化的には一つであり、村としての一つの特色を有している。この特色を教育の場でも生かすべきで、そのためには小学校も1校に統合する」とよい。将来広域行政（市町村合併）が進むとその特色がより際立ってくる。

見 1校に統合することに反対の意見

○統合しなくても小学校校区ごとの特色を生かせるプラス面がある。

○1校に統合されると、子ども同士のよくない人間関係が幼・小・中と続くことが考えられるが、2校以上ならば、中学校進学を機にクリアされる利点がある。

○少人数の問題点はわかるが、人数よりもどんな教育がされるかが重要ではないか。小吹台は人口増が見込め、地域のセキユリティーも安全であることから、小吹台小学校を維持してほしい。

○統合により地元へ学校がなくなれば、住宅団地の入居者が見込めない。

○その他の意見
○児童数の減少から小学校問題を検討する必要が生じた。教育のあるべき姿は何か、今後も村のよさを生かすにはどうすべきかに立ち返って考える必要がある。

○児童数の減少への対策や小学校教育だけの検討でなく、幼稚園、中学校との連携や教育環境の改善、生涯学習の一断面として小学校がどうあるべきかなど総合的に検討すべきである。
○一貫教育は、年長者を見てよ

い影響を受ける場合とよくない影響を受ける場合が考えられる。また人間関係の固定化でどうかという面もある。指導力で解決することは思うが。

○今後の教育（新学習指導要領に基づく総合的な学習など）を進めるには、現在の学校施設では不十分な面がある。

○防災面や防犯面、福祉面（バリアフリー化）に関して、子どもたちを安心して学ばせることができる学校施設である必要がある。

○学校に対する地元住民の思いは強く、地域づくりの拠点となっている。統合により学校がなくなれば、地元住民のさびしいという思いは強い（各校区共通）。

○地域の活性化は、子ども会や地域の行事の活用など、地域が主体的に取り組むべき問題である。

○住宅団地における人口減少への懸念や廃校施設・跡地利用については、併せて検討すべき課題として整理しておくべきである。

2. 主な検討事項

審議会では様々な角度から検討を行ったが、今回の答申を導

くにあたり特に重要な検討事項となったのは、次のとおりである。

がでさず、人間関係の改善が多様な人とふれあう機会が少なく、様々な考え方の吸収や感性を高めることが限定される。

●集団生活を通して培う資質や能力の向上が難しい。
●教職員間における研鑽が行いにくい。

●一人あたりの教職員が要する事務処理量が多くなる。
●協力授業や交換授業などの教職員組織の改善が限定される。

●現行の施設では、今後の教育が実践しにくい。
●幼稚園や中学校とより一層の連携、協力が図りにくい。

●財政的に非効率的である。
このほか、教育関係法令などのうち、小学校の規模に関する規定、記述では、現在の本村の小学校はいずれも標準とされる中規模校の要件を満たしておらず、特に多聞小学校における学級編制、教職員配置については、本来6学年3学級とできるところを1学年1学級の学級編制を行い、大阪府の施策によりこの学級編制に見合う教員配置を得ているところであるが、今後の行政の財政事情からは、今後ともこのような教員配置が続くとは限らない状況である。このよう

な中、小規模校の活性化と再編整備が求められている。

●小規模校・現状の課題
●1学年1学級ではクラス替え

●学校が小学校区の地域活性化の拠点となっている。
●地域に密着した学校運営ができる。
●すべての児童が徒歩で通学できる。
●教職員間の意思疎通が図りやすく迅速な学校運営ができる。
●学校が小学校区の地域活性化の拠点となっている。
●地域に密着した学校運営ができる。



このコーナーで紹介する本やビデオは、くすのきホールの図書室で貸し出しています。
受け付けは、火曜日から日曜日の午前10時から午後5時まで。土、日曜日の正午から午後1時は除きます。
休みは、月曜日と祝日、年末年始です。
〈問い合わせ〉
くすのきホール（図書室） ☎1300

新刊案内

◆一般書

●運命の足音 (五木寛之)
これを言ってしまったら死ねない、とずっと思っていた。戦後57年、胸に封印して語りえなかった悲痛な記憶。衝撃の告白の人生録！

●散りざわの花 (小沢昭一)
半世紀以上もトップ遊びました。でもまだまだ散りませんよ、浮世ですから。まだまだ遊びつつココロを持つ著者の、しみじみ懐かしいエッセイ集。

●武蔵と朝路と隠蜜と(西泰芳)
前を行く薬売りの男が見つめるひとり旅の娘が、武蔵にはやけに気になった。密使の朝路をかばって、隠密の群れに立ち向う武蔵！必勝不敗の剣が冴える。

いかにあるべきか、児童に対する教育効果を判断基準の第一として、小規模校の特徴と課題を十分検討し、関係法令や村の財政状況などと合わせて考慮すると、1校に統合して一定の規模(児童数)を確保し、1学年2学級にするほうが、児童はより多くの人と出会うことができ、集団生活をおして児童同士の切磋琢磨による成長を招くなど、子ども一人ひとりの個性と創造性を伸ばし、健全な成長を促すことになる。よって、現状の4小学校を1校に統合すべきであるという結論を得た。

しかし、小吹台小学校PTAの委員からは、1校に統合すれば幼・小・中と人間関係が固定化されて逆効果を招くことになるなど、統合に反対する意見が強く出された。
また、検討過程においては、いずれの校区においても学校に対する思い入れは強く、地域をさびれさせないためには学校を残すべきなど、さまざまな意見が出された。今後は新たな施設の立地場所や施設整備、通学手段、廃校施設・跡地利用など具体的な検討を進めるに当たっては、地域の実情や将来性を勘案し十分な住民理解を求めるべきである。

3. 今後のあり方

(1) 基本的な考え方
今後本村で学ぶ児童にとつて

(2) 併せて検討すべき課題

① 施設整備
1校に統合となれば、新たな施設が必要となるが、既存施設のいづれかを利用するのは、建築物の構造上の問題や収容規模などの問題があり、国庫補助金を投入できるなど財政的にも有利であることから新たな場所に新たな施設を建築することが適当であり、場所の選定にあたっては、十分な検討を重ね、住民の理解を得て決定する。

② 通学手段の確保
1校に集約することにより、統合前の通学距離を大きく超える児童が多くなることが予想されることから、通学時間の適正化を図るため通学バスの運行を検討する。

③ 新学習指導要領への対応
平成14年度から実施の新学習指導要領に基づく教育課程の実践のための施設整備はもとより、

④ 廃校施設および跡地の利用と地域活性化
いづれの学校も地元と深く関わり、地域振興の拠点の一つとなってきたことから、統合により地域活力が失われるという危惧があるが、廃校施設およびその跡地の利用について地域の活性化のための活用を検討する。

⑤ 幼・小・中の連携
統合後も児童数の推移によっては、将来1学年1学級となり、再度の小規模校化も想定されることから、学校内での異学年交流だけでなく、学校行事や課外活動などで、幼稚園、中学校との連携、協力も検討する。

⑥ 広域行政への対応
将来の市町村合併の具体化に備え、千早赤阪村域における小学校のあり方や統合の時期について検討する。

税を知る週間

11月11日～11月17日

私たちの生活に欠かせない税についてより深く知っていただくため、毎年11月11日から17日までの期間を「税を知る週間」と定めています。富田林税務署では、税の無料相談所の開設などをします。

この機会に、家族や職場などで税について考えてみてはいかがでしょうか。

年末調整とは？

サラリーマンは、毎月の給与から、所定の「源泉徴収税額表」によって所得税を天引き(源泉徴収)されますが、その1年間の合計額は、年間の給与総額に

対して納めなければならぬ税額(年税額)と一致しないのが普通です。これは次のような理由によります。①その年の途中で結婚や出産など扶養親族に変動がある。②配偶者特別控除や生命保険料控除、損害保険料控除などの控除は、年末調整のときに控除される。このような不一致を精算するため、その年に納めるべき税額を正しく計算し、その差額を徴収または還付することが必要となります。この精算の手続きを「年末調整」といいます。大部分のサラリーマンは、年末調整によってその年の納税が完了し、確定申告の必要がなくなります。

固定資産税

第4期分の納期限は12月2日(月)です
☆未納の税金があれば併せて納付してください☆
〈問い合わせ〉 税務課

年末調整説明会

村と富田林税務署では、給与支払者(源泉徴収義務者)を対象に「年末調整の仕方」及び「給与支払報告書の作成要領」についての説明会を次のとおり開催しますので、出席ください。
日時 12月3日(火)午後2時
場所 富田林市市民会館 中ホール

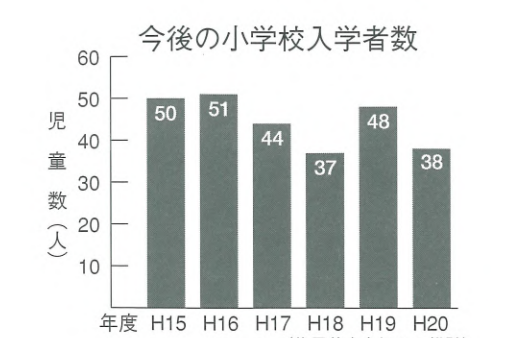
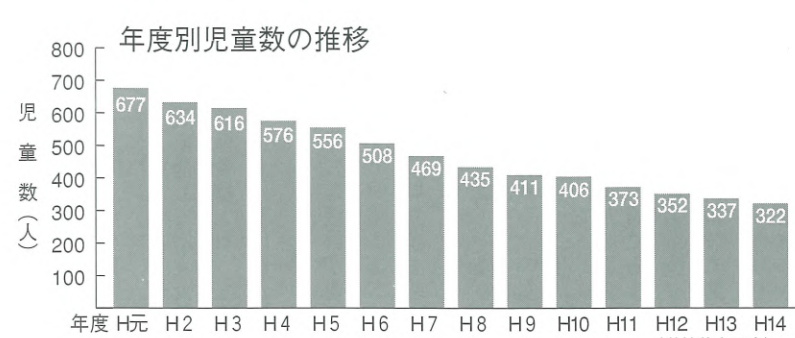
〈問い合わせ〉
● 村税務課
● 富田林税務署 ☎243281

無料税務相談所

富田林税務署では、無料税務相談所を次の場所で開設します。当日は、税理士と税務署・府税事務所・市役所の職員が、皆さんの税の相談に応じますので、気軽に利用ください。

日程	場所
11月6日(水)	羽曳野市翠鳥園395-1 イズミヤ・古市店 1階催事場
11月7日(木)	富田林市向陽台3-1-1 エコール・ロゼ 1階アトリウム広場
11月11日(月)	大阪狭山市半田1-35-1 ダイエー・金剛店 1階フロア
11月13日(水)	藤井寺市岡2-10-11 ダイアモンドシティ 藤井寺ショッピングセンター 1階中央広場
11月14日(木)	河内長野市本町24 ノバティながの 北館1階フロア

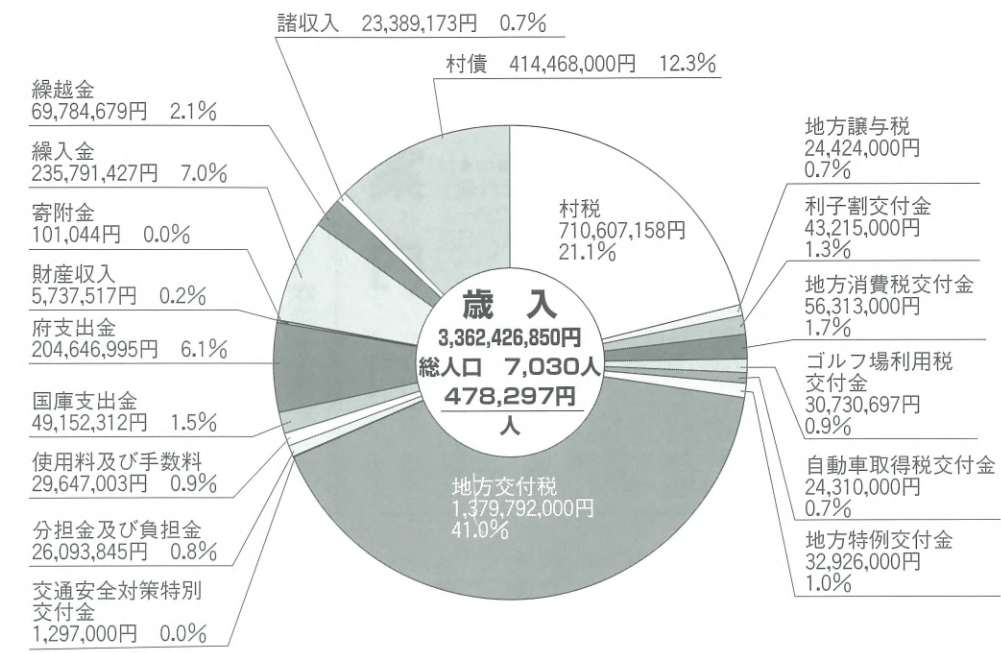
いずれも午前10時30分から午後3時30分まで。
〈問い合わせ〉 富田林税務署 ☎243281



平成13年度の決算を公表します

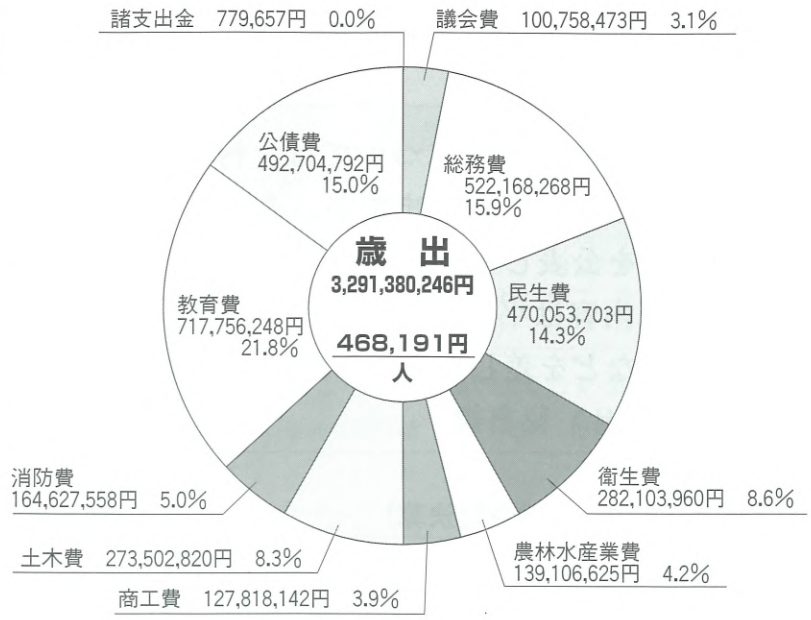
一般会計と5つの特別会計を合わせた決算総額は、歳入が55億5647万円、歳出が54億6212万円となりました。

一般会計決算状況



一般会計決算状況

一般会計の歳入は、前年度に比べ1億7162万円4・86%減の33億6243万円でした。主な内容は、地方交付税13億7979万円（対前年度比7・95%減）が最も多く、次いで村税7億1061万円（同4・53%減）となっています。



一方、歳出は、前年度に比べ1億7289万円4・99%減の32億9138万円でした。主な内容は、施設整備として、小吹台小学校大規模改造工事1億9484万円〔写真〕です。また、公債費の借換債1億5057万円です。費目別では、教育費7億1776万円（対前年度比22・87%増）が最も多く、次いで総務費5億2217万円（同17・85%減）と公債費4億9270万円（同35・97%減）となっています。

会計別歳入歳出決算状況

区分	歳入	歳出	差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
一般会計	336,243	329,138	7,105	1,032	6,073
特別会計					
国民健康保険	56,783	53,690	3,093	0	3,093
老人保健	6,595	6,477	118	0	118
介護保険	75,986	75,433	553	0	553
下水道事業	32,807	32,293	514	0	514
金剛山観光事業	29,830	29,830	0	0	0
金剛山観光事業	17,403	19,351	-1,948	0	-1,948
合計	555,647	546,212	9,435	1,032	8,403

水道事業会計決算状況

— 7年ぶりの黒字決算 —

1. 収益的収支〔消費税抜〕

収益は、前年度より4.3%増の1億6,368万5千円でした。主なものは水道料金で1億4,303万7千円（対前年度比0.8%減）となっています。

費用は、前年度より6.2%減の1億5,863万4千円でした。主な内訳は、総係費が5,157万1千円（対前年度比9.0%減）、次いで原価償却費3,828万9千円（対前年度比6.3%減）です。この結果、純利益が505万1千円となり、当年度の未処理欠損金として6,611万4千円を翌年度に繰り越しました。

水道事業収益	163,685
水道事業費用	158,634
平成13年度純利益	5,051

2. 資本的収支〔消費税込〕

主な事業は、府道富田林五条線外2路線耐震化送水管布設工事などです。収支差引での不足額3,820万5千円は過年度分損益留保資金などで補てんしました。

収入	78,376
支出	116,581
収支差引不足額	38,205

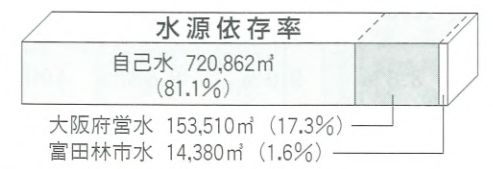
3. 企業債年度末残高

平成14年3月末現在	6億7551万4千円
------------	------------

4. 業務状況

給水人口	6,934人
給水戸数	2,347戸
年間総配水量	888,752m ³
年間総有収水量	787,189m ³

5. 水源依存率



金剛山観光事業

ロープウェイ曳索平衡索切詰工事及び搬器誘導保護装置補修工事を行いました。
 ●金剛山ロープウェイ
 運転回数 7,854回
 輸送人数 15万9,879人
 ●香楠荘
 定員 53人
 宿泊者数 3,845人
 公債費年度末残高 2,876万円

下水道事業

水分、川野辺、桐山、東阪で約8haの面整備（VUφ200延長1,528m）、舗装本復旧工事1件などを実施、事業費は1億2,692万円です。
 公債費年度末残高 13億8,753万円

介護保険

介護保険は、介護を家族だけの負担としないで、介護サービスにより、高齢者と家族をともに支えていこうとするものです。
保険給付費の内訳
 居宅サービス給付費 14,957万円
 施設サービス給付費 12,205万円
 居宅サービス計画給付費 1,199万円
 住宅改修費 489万円
 福祉用具購入費 71万円
 高額サービス費 90万円
 審査支払手数料 65万円
 計 29,076万円
 被保険者数（年平均）1,441人

老人保健

70歳以上の人と65歳以上で一定の障害のある人が医療機関にかかった場合の医療費を支出する会計です。
 受給者数 1,033人（年平均）
 受給者1人当たり
 ●医療費 730,237円

国民健康保険

加入世帯 1,043世帯（年平均）
 被保険者 2,320人（年平均）
 被保険者1人当たり
 ●医療保険料 82,360円
 ●医療費 229,098円
 加入世帯1世帯当たり
 ●医療保険料 183,198円
 ●医療費 365,722円
 （診療所）
 受診者数 5,596人（年）
 公債費年度末残高 1億760万円

特別会計

村職員の給与状況を公表します

⑦職員手当の状況

○ 期末手当・勤勉手当および退職手当

区分	千早赤阪村	国	区分	千早赤阪村	国
期末手当	(平成14年度支給割合)	一部異なる	退職手当	(支給率)	一部異なる
	6月期 1.45月分			勤勉手当 0.60月分	
勤勉手当	12月期 1.55月分	一部異なる	退職手当	勤続20年 33.75月分	一部異なる
	3月期 0.55月分			勤続25年 44.55月分	
計 3.55月分 1.15月分			最高限度額 60.0月分 62.7月分		
職制上の段階、職務の級などによる加算措置 4級(主査以上)～9級 (5%～15%)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%～20%加算) 退職時特別昇給 1号級 (21年以上)		

○ 調整手当・時間外勤務手当および特殊勤務手当

調整手当	13年度支給率	10%	13年度1人当たり平均支給月額	37,400円
時間外勤務手当	13年度支給総額	10,284千円	1人当たり平均支給月額	14,283円
特殊勤務手当	職員全体に占める手当支給職員の割合			10.6%
	手当の種類(手当数)			10
(代表的な手当の名称：普通索道事業従事手当、診療所診療事務従事手当)				

○ 扶養手当・住居手当および通勤手当

区分	千早赤阪村	国
扶養手当	配偶者 月額 16,000円	村と同じ
	その他の扶養親族 2人目まで月額 6,000円 3人目より月額 3,000円 満16歳から満22歳までの子1人につき (上記の額に加算) 5,000円	
住居手当	借家で家賃(1万2千円を超える額)を支払っている者 27,000円を限度とし支給	村と異なる
	持家・世帯主などの者 (新築・取得の場合5年間は、5,000円) 2,000円	
通勤手当	交通機関利用者 45,000円まで全額支給 45,000円以上は、最高限度額50,000円まで支給	村と一部異なる
	自動車など交通用具利用者 0km以上2km未満 2,000円 2km以上5km未満 3,800円 5km以上10km未満 4,100円 10km以上15km未満 6,500円 15km以上20km未満 8,900円 20km以上25km未満 11,300円 25km以上30km未満 13,700円 30km以上35km未満 16,100円 35km以上40km未満 18,500円 40km以上 20,900円	

⑧ 特別職の報酬などの状況

区分	給料月額等	区分	給料月額等
給料	村長 790,000円	報酬	議長 340,000円
	助役 680,000円		副議長 320,000円
期末手当	(支給割合)		議員 295,000円
	6月期 2.05月分 12月期 2.10月分 3月期 0.55月分 計 4.70月分	議員 295,000円	
期末手当	(支給割合)	議長 6月期 2.05月分 副議長 12月期 2.10月分 議員 3月期 0.55月分 計 4.70月分	
	6月期 2.05月分 12月期 2.10月分 3月期 0.55月分 計 4.70月分		

⑨ 定員の状況

○ 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

区分	職員数(単位:人)			対前年増減数	主な増減理由	
	平成12年	平成13年	平成14年			
部 門	平成12年	平成13年	平成14年			
一 般 行 政 職	議 会	3	3	3		
	総 務	24	23	31	8	新規事業による増など
	税 務	7	6	6		
	農 林	4	6	4	△ 2	制度の変更
	商 工	4	5	5		
	土 木	13	11	10	△ 1	事務の統廃合など
	民 生	12	9	9		
	衛 生	9	8	8		
	小 計	76	71	76		
	特別行政	教 育	23	23	23	
小 計	23	23	23			
一般会計計	99	94	99	5		
公 営 企 業 等 会 計	病 院	4	4	4		
	水 道	7	6	5	△ 1	施設管理・点検の民間委託
	交 通	7	7	7		
	下水道	5	5	5		
	その他	4	8	8		
	小 計	27	30	29		
合 計	126	124	128	4		

(注) 職員数は一般職に属する職員数で、地方公務員の身分を有する休職者・派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員は除きます。

村職員などの給与については、村の条例に基づき支給され、その内容は毎年度、村議会で審議されていますが、より広くその内容を理解いただくため、職員の給与状況などを公表します。

なお、内容は平成14年4月1日現在のものです。ここに掲載した給与は、税金や各種保険料などを差し引く前の額で、いわゆる手取り額ではありません。

〈問い合わせ〉 秘書課

① 人件費の状況(一般会計決算)

区分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 12年度の人件費率
13年度	平成14年3月31日 7,001人	千円 3,291,380	千円 59,740	千円 972,124	% 29.5	% 27.9

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

② 職員給与費の状況(一般会計予算)

区分	職員数 A	給 与 費				1人当たり給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計 B	
14年度	人 102	千円 424,076	千円 109,840	千円 198,891	千円 732,807	千円 7,184

(注) 1 職員手当には、児童手当、退職手当を含みません。
2 給与費は、当初予算に計上された額です。

③ 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区 分	一 般 行 政 職	
	平均給料月額	平均年齢
千早赤阪村	350,400円	42.10歳

(注) 一般行政職とは、水道、税務、幼稚園などを除いた一般事務職員です。

④ 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区 分	勤続年数10年	勤続年数15年	勤続年数20年
一般行政職	大学卒 269,100円	314,400円	353,800円
	高校卒 233,300円	277,800円	322,900円

⑤ 職員の初任給の状況

区 分	千 早 赤 阪 村		国	
	初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒 188,900円	203,800円	174,400円	188,900円
	高校卒 157,700円	174,400円	141,900円	151,800円

⑥ 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な職務内容	主 技	事 師	主 査 主 事 技 師	係長・主査主事・技師	課長代理	課 長	次 課 長	部 理 長 事		
職員数	1人	0人	3人	16人	31人	9人	10人	7人	9人	86人
構成比	本年度	1.2%	0%	3.5%	18.6%	36.0%	10.5%	11.6%	8.1%	10.5%
	前年度	0%	0%	0%	22.2%	40.8%	9.9%	8.6%	9.9%	8.6%

(注) 千早赤阪村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

秋の金剛山イベントガイド

渦巻き銀河の観察

月日 11月2日(土)
定員 30人
費用 4000円
〈申し込み・問い合わせ〉
香楠荘 ☎0321

紅葉の森の音楽会

月日 11月3日(日)
定員 50人
費用 3000円
〈申し込み・問い合わせ〉
ちはや星と自然のミュージアム
☎0056

自然の色を染めてみよう！

月日 11月4日(祝)
定員 50人
費用 1,500円
〈申し込み・問い合わせ〉
ちはや星と自然のミュージアム
☎0056

秋のブナ林観察

月日 11月10日(日)
定員 50人
費用 3000円
〈申し込み・問い合わせ〉
ちはや星と自然のミュージアム
☎0056

しし座流星群の観察

月日 11月18日(月)

定員 30人
費用 4000円
〈申し込み・問い合わせ〉
香楠荘 ☎0321

未来を見つめ世代をつなぐ国民年金

国民年金や厚生年金保険などの公的年金は、現役世代が納める保険料を高齢者世代（年金受給者）の年金として支給し、現在の現役世代が将来高齢者世代になった場合には、次の現役世代に支えられる「世代と世代の支え合い」いわゆる『世代間扶養の仕組み』で成り立っています。

なかでも国民年金は公的年金制度の土台となっているため、国民年金に加入しなかったり保険料を納めなかったりすることは、「世代間扶養の仕組み」の中でその役割を果たしていないことになるばかりか、自分自身も将来、年金を受けられなくなってしまうことにもなりかねません。

年金が身近で大切なものということや、年金の世代間扶養を今一度、理解・認識していただくために、11月を「国民年金制度推進月間」とし、各種広報活動を行っています。

これを機会に、公的年金制度におけるあなたの年金について

再認識していただき、将来の年金受給権を確実なものにしてください。

〈問い合わせ〉 住民課

人権を考える市民の集い

富田林市、富田林市教育委員会および堺法務局管内で組織する南大阪地域ネットワーク協議会主催で、管内市町村住民を対象に、「人権を考える市民の集い」を開催します。

日時 12月7日(土)
午後1時30分開演
場所 すばるホール 銀河の間 (4階)

定員 300人
内容 第一部 ジャズミニコンサート
第二部 トーク&トーク
「みんなが輝いて生きるために」
講師 諸口あきらさん
遥 洋子さん
費用 無料
申込期限 11月20日(水)
〈申し込み・問い合わせ〉
富田林市人権政策課
☎1000

人権を考える村民のつどい講演会開催

村では、村民の皆さんに人権

問題を身近な問題として受け止め、人権意識の自己啓発をはかる契機とするため、村人権啓発推進協議会と共催で、「人権を考える村民のつどい」を開催します。

日時 11月15日(金) 午後2時
場所 くすのきホール

内容 第一部 人権啓発ポスター・標語コンクール表彰式
第二部 講演会
講師 春 けいこさん



テーマ「母として、女として、そして、春けいことして」
費用 無料
〈問い合わせ〉 住民課

ペットのマナーを守りましょう

問われる飼い主の責任
騒音や悪臭など、ペットが後を絶ちません。ペットは責任をもって飼いましょう。

南河内南障害者就業・生活支援センター

「あなたの「働きたい」をお手伝いします」
南河内南障害者就業・生活支

援センターでは、村内に在住している知的、身体及び精神に障害のある人で「働きたい」と思っている人の就業や生活に関するあらゆる相談を受け、専門のスタッフが無料でサポートします。

相談内容
●ひとりでは自信がなく一歩を踏み出せずにいる
●就職しているが職場のことを相談する人がいない
●金銭の管理が難しい
●休日の過ごし方がわからないなど

日時 毎週月～金曜日
午前9時～午後5時
(土・日祝日は予約が必要)
場所 富田林市若松町西1丁目18
88-1 第2北野ビル6階
地域生活総合支援センター内
〈問い合わせ〉
●南河内南障害者就業・生活支援センター ☎06576
●村福祉課

地域安全大会開催

安全な地域づくりを目的とした地域安全大会を開催します。多数参加ください。
月日 11月12日(火)
受付 午後1時30分～
開会 午後2時～
場所 すばるホール 銀河の間
内容

第一部 講演

講師 武 りりこさん

「親の責任 肝に銘じて」

第二部 作文コンクール

「作文発表・表彰式」

「第52回社会を明るくする運動/作文コンクール」

主催 富田林警察署管内地域安全活動推進連絡協議会

〈問い合わせ〉 総務課

検察審査員に選ばれたらご協力を！

交通事故、詐欺などの被害にあったのに、検察官が被疑者（犯人と思われる人）を裁判にかけてくれない。どうも納得できない。このような人のために、検察官のした不起訴処分が正しかったかどうかを審査する機関として検察審査会があります。

検察審査会では11人の検察審査員が被害者等の申立により事件の審査を行います。検察審査員は、選挙権を持つ皆さんの中から「くじ」で選ばれることになっています。あなたもいつかは検察審査員に選ばれることがあるかも知れません。検察審査員は、皆さんの健全な常識によって判断していただければよいので、法律などの専門的な知識は特に必要ありません。検察審査員に選ばれたときには、住民の代表として協力ください。

〈問い合わせ〉

堺検察審査会事務局

大阪地方裁判所堺支部内

☎072(223)7001
(内線270)

自然休養村管理センターのレストランがオープン

自然休養村管理センターにレストラン「をん」が開店しました。営業時間は午前11時から午後5時（予約の場合午後9時まで）、定休日は火曜日（祝日の場合は営業）です。

内容 喫茶軽食・弁当・鍋物など

〈問い合わせ〉

レストランをん

☎1889



大阪府最低賃金改正のお知らせ

大阪府内で適用される最低賃金額が改正されました。このことにより、使用者は労働者に対して、1時間あたり次の額以上の賃金を支払う必要があります。

時間額 703円

平成14年9月30日から適用されます。なお、今回の改正から時間額のみを設定となりました。

〈問い合わせ〉

大阪労働局賃金課

●大阪労働局賃金課

☎06(6949)6506

●羽曳野労働基準監督署

☎0729(56)7161

均衡処遇 パートが活躍する企業が伸びる

11月1日～10日はパートタイム労働旬間です。

パートタイム労働セミナー

日時 11月8日(金)

午後1時30分～4時

会場 プリムローズ大阪

2階「鳳凰」

(中央区大手前3-1-13)

内容

●講演「パート労働の課題と対応の方向性・パートタイム労働研究会報告」

●パートタイム労働者の雇用管理について事例発表

●パートタイム助成金について

説明

定員 200人

(先着順・参加費無料)

主催 大阪労働局、大阪府など

〈問い合わせ〉

大阪労働局雇用均等室

☎06(6941)8940

特別相談

内容 パートタイム労働法に関すること、パートタイム労働者の労働条件、雇用管理、社会保険、

税金等に関すること、パートタイムの職業相談、職業適性診断など方法 電話による相談と面接による相談を併せて実施（秘密厳守・費用無料）

ただし、職業相談は午後5時まで

日時・開催場所

●11月6日(水)

午前10時～午後8時

大阪府総合労働事務所

エル・おおさか南館3階

☎06(6946)2600

●11月7日(木)

午前10時～午後8時

大阪府総合労働事務所

南大阪センター

☎072(258)6533

「学び」が仕事
●中堅技術者養成、将来の幹部自衛官へ
●日本国籍を有する中卒（見込含）17歳未満の男子

受付
●11月5日(火)～平成15年1月7日(火)

試験期日
●1次試験 平成15年1月11日(土)

〈問い合わせ〉
自衛隊富田林募集事務所
☎0799

みんなのひろば

HAPPY TOGETHER



青春じゅずつなぎ

150

Numata Shinnosuke
森屋 沼田 伸之介さん

<20歳 双子座>

職業(学校)は・・・
昌栄印刷株式会社で、印刷の仕事をしています。

趣味は・・・
多趣味です。釣りや車、アウトドア全般、そして空手、野球、音楽などです

夢は・・・
親の仕事のあとをつくことです。

最近、楽しいなと思ったことは・・・
夏に5回ほど海に行きましたが、そのすべてが楽しかったです。

思い出のアルバムから・・・



3歳の祭りのときです。

千早赤阪村について・・・
自然が豊かでいいのですが、コンビニなど24時間営業の店がほしいです。

来月号は・・・
小・中・高校と同じ学校の松本理恵さんです。

松本さんへメッセージを・・・
お元気ですか？また遊びましょう。

わがやのホープ



桐山 やまだ ゆうかちゃん(右)

(山田 結花)
平成9年7月2日生まれ

やまだ ももかちゃん(中)

(山田 杏花)
平成11年5月2日生まれ

やまだ さやかちゃん(左)

(山田 咲花)
平成12年6月29日生まれ

いつまでも、仲のいい三姉妹でいてくださいね
—母・信子さん—

夢かなうといいな



多聞小学校4年
山本 拓真くん
(やまもと たくま)

郵便局員になりたいです。

GALLERY



「山归来」

(作品提供/俳画クラブ)

短歌コーナー

川原の石に座れば水音はかすかに夏を選び去る音
野手憲一
水色のパラソル一つ沈みいる川の瀬を夏の光の射る
菊井由起子
熱風と共に帰省の子ら去りぬ扇にて聞くつくつくぼうし
吉岡 羨子
新聞屋の単車の荷台にしっかりと芒つけられ明日は名月
内田 あき子
田を囲み燃え立つ紅に彼岸花狐いで来よしばし佇む
松田 美智子
歌出さず歌を作れず眠られず今宵二度目のコーヒー沸かす
東條 弘
石山の紫式部の像に寄り平安の世の雅に浸る
尾崎 茂子
鉄塔の上に動かぬ雲ひとつ核の論争またはじまりぬ
島村 千恵
開きたる窓辺に立てばひややかな風にすすき穂かすかに揺るる
川邊 順子

参加者募集

「夢かなうといいな」で夢を語ってくれる小学生、「わがやのホープ」で紹介するかわいなお子さん(5歳までの乳幼児)を募集しています。写真は、掲載後に返却するか差し上げます。また、広報紙への意見、情報なども待っています。あて先は広報クイズと同じです。

おわびと訂正

広報10月号7ページの「わがやのホープ」のコーナーで千福幸太郎くんの住所を中津原と掲載しましたが、吉年の誤りでしたので、おわびして訂正いたします。

図書券が当たる

広報クイズ

問題をよく読んで、答えをはがきに書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人に図書券をプレゼントします。

【問題】税を知る週間は
何月何日、何月何日
でしょうか？
(ヒント115ページ)
▽受付 11月20日(水)まで(消印有効)

585-8501
千早赤阪村役場
広報はやあかさか係
住所・名前・年齢・電話番号

当選者の発表は、図書券の発送をもってかえさせていただきます。
※はがきや手紙には、住所、名前、電話番号を必ず記入ください。

あて先▶

秋の千早赤阪村を堪能

● 友好提携20周年事業 ●

10月19日(土)、20日(日)の両日、和歌山県中辺路町の皆さんが、千早赤阪村と中辺路町友好提携20周年事業として村を訪れました。

一行25人は、1日目は、比叡の前で秋祭りの勇壮な地車の宮入りを見たあと建水分神社などを見学。夜は中津神社の伝統の獅子舞を観賞。

2日目は、下赤坂城跡や寄手塚・身方塚などを巡りました。

7月には、村民の皆さんが中辺路町を訪ねており、この事業を通じて両町村の交流と理解が更に深まりました。



がんばりました

● 第7回健康フェスティバル ●

10月13日(日)、第7回健康フェスティバル(主催:村体育協会 後援:村教育委員会)が秋晴れの下、村民運動場で開催されました。午前中の高齢者の部、午後からの一般・子どもの部あわせて約200人が参加してグラウンドゴルフ(24ホール)を楽しみました。43人がホールインワンを記録し、中には1人で2回された人もいました。なお今大会でのベストスコアは武部克正さん(一般の部)の57打でした。

- | | |
|-----------|-----------|
| ○高齢者の部 | ○一般の部 |
| 優勝 楠本 益次 | 優勝 武部 克正 |
| 準優勝 上野 武義 | 準優勝 倉畑 雅一 |
| 3位 奥田 肇 | 3位 加藤 明 |
| ○子どもの部 | |
| 優勝 倉畑 裕一 | |
| 準優勝 倉畑 百香 | |



● 第4回ソフトバレーボール大会 ●

9月16日(祝)、第4回ソフトバレーボール大会が海洋センター・アリーナで開催されました。

大会には、10チームが参加し熱戦が繰り広げられ、楽しい1日となりました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 ウイングスA
準優勝 ウイングスB



● 秋季ソフトボール大会 ●

9月22日(日)、29日(日)に秋季ソフトボール大会が村民運動場で行われました。

大会には8チームが参加し、日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。また、小吹アローズAが7月に行われたナイター大会に引き続き連覇をはたしました。結果は次のとおりです。

- 優勝 小吹アローズA
準優勝 ムラーファイターズ

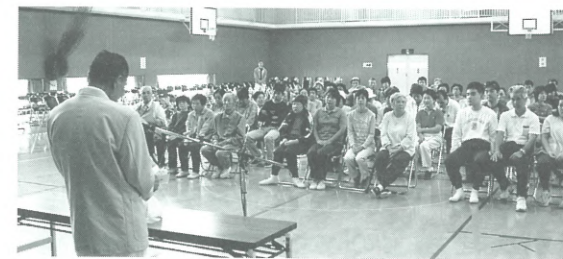


楽しい大会

● ふれあいスポーツ大会 ●

10月6日(日)、B&G海洋センターで第6回ふれあいスポーツ大会が開催されました。この大会は心身障害者の人々と地域の人々が交流を深める目的で開催され、当日は160人が参加。全員車イスに乗ってのパン食いゲームでは、パンを目の前にしてなかなか口に入らない人などがいて、応援にも熱気があふれていました。

オープニングでは、中津神社伝統獅子舞の披露、又、午後にはげんき保育園の園児による和太鼓の演奏や手話グループによる手話による歌もあり、もりたくさんの大会でした。



みんなと 楽しいひととき

● 小吹台地区福祉委員会給食会 ●



地域の高齢者の人々を招待して9月25日(水)に小吹台地区福祉委員会主催の給食会が開催されました。当日は、約50人の参加で保健師による健康相談や芸大生による落語を楽しんだ後、みんなで語らいながらの楽しい昼食会となりました。

地区福祉委員会は住みよい福祉の町づくりを進めることを目的に活動しています。

ヨーイコーラ

● こどもだんじり集合 ●

秋祭りの10月20日(日)、楠公誕生地に水分地区(出合・北水分・南水分)のこども会のだんじり3台が昭和50年代初期に作られて以来初めて勢ぞろいしました。

誕生地では、こども達が3台のだんじりの前で交流した後、「ヨーイコーラ」と掛け声も勇ましくだんじりを引き回しました。



健康

かかりつけ歯科医機能支援事業歯科講演会

千早赤阪村・河南町・太子町では、富田林歯科医師会と協力して、「8020運動」の啓発推進と歯科訪問事業の充実のため、かかりつけ歯科医機能支援事業を進めています。

本事業の啓発の一環として、次のとおり歯科講演会を開催します。

日時 11月14日(木)

午後2時30分～4時

場所 河南町農村環境改善センター

2階視聴覚研修室

(やまなみホール横)

対象 千早赤阪村・河南町・太子町に在住の人(ねたきりの高齢者の介護者及び関係者など)

テーマ 生き生きと生きる手段としてのかかりつけ歯科

講師 ●富田林歯科医師会 滝成和さん ●大阪府歯科衛生士会 小田見也子さん

費用 無料

〈問い合わせ〉

- 健康課
- 富田林歯科医師会事務局 ☎01784

コンピュータヘルスチェック21結果送付

9月に実施しました「コンピュータヘルスチェック21」の結果を11月末頃に親展で郵送します。なお、結果が届かない場合は問い合わせください。

今後の健康づくりの参考に活用ください。

〈問い合わせ〉健康課

金剛山ロープウェイが休業

村営金剛山ロープウェイは、支索(ロープ)更新工事のため運転を休止します。なお、村営宿泊施設香楠荘は、平常通り営業します。

休業期間

11月15日(金)～12月18日(水)

〈問い合わせ〉

金剛山ロープウェイ ☎0128

わいわい広場

—身体障害児の患者・家族交流会—

大阪府富田林府民健康プラザでは、身体障害児やその家族などに医療相談の場を提供し、家族間の交流を深めてもらうために、わいわい広場を開催します。希望者は電話で申し込みください。

日時 11月15日(金)

午前10時～11時30分

場所 富田林府民健康プラザ

対象 身体障害児や運動発達に遅れのある子どもとその家族

費用 無料

内容 「子どもと遊ぼう、交流会」

持ち物 お茶・タオル・着替え

〈申し込み・問い合わせ〉

富田林府民健康プラザ ☎02681

アトピー性皮膚炎 学習・相談会のお知らせ

アトピー性皮膚炎や湿疹でお悩みの乳幼児の保護者を対象に、学習・相談会を行います。希望者は電話で申し込みください。

日時 11月15日(金)

午後1時30分～4時30分

場所 富田林府民健康プラザ

費用 無料

内容 アトピー性皮膚炎の基本的な治療やスキンケア、食事、ダニ対策などのお話(個別相談もできます。)

〈申し込み・問い合わせ〉

富田林府民健康プラザ ☎02681

ダウン症の学習・交流会のお知らせ

ダウン症の子どもとその家族の人に学習・交流会を開催します。

日時 11月22日(金) 午前10時～正午

場所 富田林府民健康プラザ

費用 無料

内容 講演「ダウン症児の言葉の発達」
講師 大阪市立総合医療センター 言語聴覚士 堅田利明さん

〈申し込み・問い合わせ〉

富田林府民健康プラザ母子グループ

☎02681

ピヨピヨ広場 (未熟児教室)

大阪府富田林府民健康プラザでは、2300g未満で生まれた1歳未満のお子さん、その保護者を対象にピヨピヨ広場(未熟児教室)を開催します。希望者は電話で申し込みください。

日時 11月28日(木)

午前10時～11時30分

場所 富田林府民健康プラザ

対象 出生時体重が2300g未満の乳児(1歳未満)

費用 無料(はじめての方は保険料のみ負担あり)

内容 育児相談

〈申し込み・問い合わせ〉

富田林府民健康プラザ ☎02681

がん検診予約受付

11月分のがん検診の予約を受け付けします。

	胃・大腸がん
月日	11月6日(水)
受付	午前9時～11時15分
内容	胃一問診・X線間接撮影、大腸一問診・便潜血検査
	乳がん
月日	11月13日(水)
受付	午後1時30分～3時
内容	問診・視診・触診・乳房のX線検査または超音波検査

場所 保健センター

対象 30歳以上の住民

定員 各60人

費用 無料

- 定員になり次第締め切ります。予約者には受診票と詳しい案内を送ります。
- 対象年齢以外の人で上記検診を希望の人は相談ください。
- 大腸がん検診だけを受診する人で、当日本人が来られない場合は必ず相談ください。

〈問い合わせ〉健康課

高齢者インフルエンザ予防接種

実施期間 12月28日(土)まで

対象者

- (1)満65歳以上(接種日現在)の希望する人
- (2)満60歳以上満65歳未満の人で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害を有し身体障害者手帳1級に相当する人(詳しくは健康課へ問い合わせください。)

費用 1,000円(医療機関の窓口で支払いください。)

実施医療機関

村内では次の医療機関で実施しており、予約が必要です。

医療機関名	電話番号	所在地
村国保診療所	0038	水分195-1
植田診療所	1362	小吹68-831

※このほかに河南町・太子町・富田林市地域の医療機関でも富田林医師会に加入していれば接種できますので、事前に問い合わせください。予約の必要な医療機関もありますので、電話で確認ください。

持参するもの 健康保険証、介護保険被保険者証など住所・氏名・生年月日が確認できるものと実費

〈問い合わせ〉健康課

予防接種

受付 午後1時30分～3時 場所 村診療所(保健センター内)

種類	月日	対象	備考
三種混合	11月6日(水) 11月27日(水) 12月18日(水)	生後3カ月以上 90カ月未満	●母子手帳、予診票持参。 ●平熱が37℃以上の方は接種前1週間分の体温を記録して持参。
ポリオ	11月25日(月)		

※予防接種手帳をよくお読みください。

健康診査&相談など

種類	月日	受付	対象
なかよし広場 親と子の交流会	11月5日(火) 11月19日(火) 12月3日(火)	午前10時～11時30分	0歳～幼稚園入園前の乳幼児と保護者
あかちゃん広場 (交流会・遊び・相談)	11月19日(火)	午前10時～11時30分	0～1歳ごろまでの乳幼児
4カ月児健康診査		午後1時～1時15分	平成14年6月・7月生
1歳児健康診査	11月20日(水)	午後1時15分～1時30分	平成13年10月・11月生
保健師による健康相談 (電話・来庁)	11月26日(火)	午前10時～正午	健康・育児・介護など相談を希望する人
楽々離乳食 (離乳食講習会)	11月28日(木)	午後1時15分～1時30分	1歳までの乳児の家族
個別健康栄養相談	11月22日(金)	午後1時30分～(要予約)	食事療法が必要な人、健康のため食生活を改善したい人
いきいきサロンでの健康相談	11月13日(水)	午後1時30分～3時30分	健康・育児・介護など相談を希望する人

種類	月日	受付	備考
一般健康相談	11月6日(水) 20日(水)	午前9時30分～10時30分	電話で予約必要(先着順)健康診断書発行にかかる検査などは手数料が必要となります。詳しくは、問い合わせを。
エイズに関する相談	(月)～(金)	午前9時30分～午後5時	・予約不要 ・電話相談も可
血液検査 [エイズウイルス抗体検査]	11月6日(水) 20日(水)	午後1時～2時30分	・予約不要 ・手数料は無料で匿名での検査もできます。
血液検査 [梅毒血清反応検査]	11月6日(水) 20日(水)	午後1時～2時30分	・予約不要 ・手数料は必要になる場合があります。
血液検査 [肝炎ウイルス検査]	11月6日(水) 20日(水)	午前9時30分～10時30分	電話で予約必要 ・手数料は有料です。
療育相談 (身体に障害のある子(18歳未満)の医療・生活相談)	11月15日(金)	午前9時30分～11時30分	電話で予約必要
こころの健康相談	11月5日(火)・6日(水)・12日(火)・18日(月)・19日(火)・26日(火)の午後		電話で予約必要

★相談や検査に関するプライバシーは守ります

相談	心配ごと	11月7日(水)・21日(水)	ごみ収集	排出は午前7時までに	
	児童	11月7日(水)		午後1時～3時 保健センター1階(相談室)	燃えるごみ
し尿収集	行政	11月21日(水)		粗大ごみ	11月6日(水)・12月4日(水)
	各地区ミゼット車		11月14日(木) 予定	ペットボトル	11月21日(木)
	森屋・川野辺・水分・二河原辺・桐山・吉年		11月28日(木) 予定	空き缶・空きびん	11月27日(水)
人	千早・東阪・小吹・中津原		11月29日(金) 予定		
	総人口 6,971人(+1)、男 3,319人(-3)、女 3,652人(+4) 世帯数2,211戸(±0) 10月末日現在、()は対前月比				

市町村合併

第6回合併協議会を開催

富田林市・太子町・河南町・千早赤阪村合併協議会では、これまで5回の協議会を開催し、協議会の運営に関することや合併の方式などが協議されました。8月22日の第5回協議会において、これまで継続審議となっていました15年4月を目途とする「合併の時期」については、当分の間、協議事項から外すこととなりました。また、今後は月1回程度協議会が開催されることとなりました。

第6回目の合併協議会は11月11日(月)午前9時30分から富田林市市民会館中ホールで開催されます。

合併協議会は傍聴できます。ただし、会議開始の15分前までに会場受付にお越しください。整理券をお渡しします。傍聴希望者が定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。なお、定員は50人です。

〈問い合わせ〉

富田林市・太子町・河南町・千早赤阪村合併協議会事務局 ☎⑤1000

国民健康保険

届きましたか 国民健康保険被保険者証

国民健康保険被保険者証は、11月1日(金)から新しい保険証になり、旧保険証は使えません。10月末までに配達記録郵便で送付していますので、まだ手元に届いていない人は、早急に問い合わせてください。

〈問い合わせ〉住民課

福祉

村母子家庭給付金申請

配偶者のない女子で18歳に満たない児童を養育し、11月1日現在引き続き6ヶ月以上村に居住し、住民登録または外国人登録をしている人は、村母子家庭給付金を受けることができます。

給付金の額

- 児童1人を養育している場合 年額15,000円
- 児童2人を養育している場合 年額20,000円
- 児童3人以上を養育している場合 年額25,000円

受け付け

11月29日(金)まで、福祉課または小吹台連絡所。

申請に必要なもの

印鑑、本人名義の銀行または農協の通帳、受給資格を確認できるもの

〈問い合わせ〉福祉課

相談

教育相談

子育てや学校生活のことなどについて、わからないことや困っていることはありませんか。秘密は固く守られます。気軽に相談ください。

日時 11月13日(水)、20日(水)

午前10時～正午(要予約)

費用 無料

場所 くすのきホール 視聴覚室

相談員 前田咲子さん(臨床心理士)

〈問い合わせ〉

教育委員会事務局指導課 ☎⑦1300

教育委員会

就学前の健康診断日程変更

10月号で掲載しました小吹台小学校で実施の就学前の健康診断日程を都合により次のとおり変更します。

受診場所および日時

- 小吹台小学校

11月14日(木)午後1時30分～

〈問い合わせ〉

教育委員会事務局管理課 ☎⑦1300

催し

くすのきホール映画会

◎モンスターズ・インク

小さな女の子と、恐ろしいはずのモンスターたち。その不思議な扉を開けると、驚きに満ちた冒険と忘れかけていた愛しさが待っています…。

家族そろって、お楽しみください。

日時 11月30日(土)

①午前10時～②午後1時30分～

場所 くすのきホール

費用 無料 上映時間 92分

〈問い合わせ〉

教育委員会事務局指導課 ☎⑦1300

自然に親しむ会

秋の万葉の森を一緒に歩きますか近つ飛鳥と自然に親しむ会

日時 11月23日(祝) 小雨決行

集合 太子町役場 午前10時
解散 午後3時30分(予定)

募集 100人(先着順)

費用 無料

千早赤阪村防災訓練

日時 11月9日(土)午前9時30分～

場所 村民運動場

コース

太子町役場…旧竹の内街道…孝徳天皇陵…竹の内街道歴史資料館…万葉の森(古代池広場)昼食…鹿谷寺跡岩屋…二上山…太子町役場(約6km)

*弁当、茶は各自持参ください。(昼食時には豚汁を用意してます。)

参加希望の人は、住所、電話番号、氏名、人数、自家用車またはバスを記入し、FAXおよびメールで申し込みください。

〈申し込み・問い合わせ〉

富田林ライオンズクラブ

☎④6350

☎④4500

Eメール tn-lions@chive.ocn.ne.jp

抽選で南河内の物産が1,000人に当たるお楽しみ抽選会を行います。また、参加回数に応じて完歩賞などを進呈予定。(最終回に参加の人に限り)

日時 11月23日(祝)

集合 白鳥神社(近鉄南大阪線・古市駅東出口より徒歩約2分)

受付 午前9時30分～10時30分

参加方法 参加自由、現地集合

費用 無料(拝観料など別途)

その他 小雨決行(荒天中止)

コース

古市駅…白鳥神社(受付・基点)…西琳寺…古市代官屋敷跡…誉田八幡宮…峯ヶ塚古墳…野中寺…来迎寺…丹南天満宮…丹比神社…舟渡池公園…菅生神社…専明寺…富田林街道…富田林寺内町(ゴール・解散)…富田林駅(徒歩約19キロ)

〈問い合わせ〉

華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事務局

河内長野市役所商工観光課 ☎③1111

社会福祉協議会

献血

あなたの献血で、助かる命があります。あなたも献血の輪に入りませんか。

災害はいつ、どこで発生するか分かりません。これらの災害を未然に防止すると共に、被害を最小限に食い止めるため、防災関係機関と地域住民が一体となった防災訓練を実施します。

皆さんの参加をお待ちしています。

- くすのき号は臨時運行します。

献血はあなたもできるボランティアです。協力ください。

11月18日(月)

午前10時～正午 小吹台連絡所前
午後1時30分～4時30分

保健センター前

移動献血車でも成分献血ができます。

〈問い合わせ〉

千早赤阪村献血推進協議会 ☎⑦0294

寄付

社会福祉協議会に寄付をいただきありがとうございます。ご芳志は、地域福祉の向上のために有意義に活用させていただきます。〈敬称略〉

社会福祉協議会善意銀行

◎JA大阪南女性部会(千早赤阪支部) 金30,000円

老人クラブ連合会への寄付として

◎建石悠紀子(森屋394) 金50,000円

母晴子百歳長寿祝として

◎天堤 勇(小吹293) 金100,000円

亡父磯次の供養として

◎菊井由起子(森屋376) 金100,000円

亡父弘の供養として

千早赤阪村社会福祉協議会

施設・電話番号案内

名	称	所在地	電話	名	称	所在地	電話
千早赤阪村役場		水分180	⑦0081	保健センター・健康課		水分195-1	⑦0069
小吹台連絡所		小吹68-830	⑦7600	診療所 診療受付(月～金)(土・日祝休診)		保健センター内	⑦0038
くすのきホール・教育委員会事務局		水分263	⑦1300	午前9時～11時30分 夜間診療(火・金)午後6時～8時			
村立郷土資料館(月曜日休館)		水分266	⑦1588	社会福祉法人千早赤阪村	社会福祉協議会		⑦0294
B & G 海洋センター(月曜日休館)		東阪255-1	⑦7183	自然休養村管理センター・赤阪土地改良区		森屋962	⑦02180
学校給食センター		桐山258	⑦1112	金剛山ロープウェイ千早駅		千早9	⑦0128
いきいきサロン(月曜日休館)		小吹68-780	⑦7005	村営宿泊施設「香楠荘」		千早1313-2	⑦0321
◎火災・救急車依頼は119番				富田林市消防署千早赤阪分署		東阪77-1	⑦1755

秋のクラフト展

ラ・フォレスト(大阪府森林組合南河内支店)で、秋のクラフト展-2002-を開催しています。これは、陶器、染色、備前焼、リースなどの9作家の作品の展示販売で、11月17日(日)まで開催されます。

〈問い合わせ〉

ラ・フォレスト ☎⑦0090

10月19日(土)、20日(日)の両日中、辺路町の皆さんが友好交流事業で村を訪れ、秋の村内を巡りました。

2日間あいにくの天気でしたが、特に比叡の前での勇壮な地車の宮入りや集まった人の多さには驚かれ、夜には、提灯に灯を入れた地車が比叡の前から出てくるところなど、中辺路町ではなかなか見ることができない光景に感動されたようです。

また、中津神社の秋祭りの獅子舞も観賞し、地車とは違った雰囲気のある秋祭りを堪能しました。

このように、村を訪れた人々に見てもらえる村の祭りや伝統行事があり、色々と喜んでもらった感想を聞くと、やはりうれしくなります。また村には、他にも色々な伝統行事があります。が、これからもよき伝統は大事に伝えていきたいものです。

⑤

編集室から

金剛山花暦



〈写真提供／大阪市阿倍野区 藤原好明 氏〉

ニシキギ

(ニシキギ科)

山野に自生する高さ2～3mの落葉紅葉低木。枝にコルク質の翼が四方につくのが特徴。11月頃赤い実と紅葉が美しく色付き、豪華な錦の織物を思わせるところからこの名がついた。